ましきな

校是：向学　誠実　開拓
与論町立那間小学校
TEL 0997-97-2278
FAX 0997-97-4950

「旅立ちの日を間近に…」

那間小学校　校長　有留　雄一郎

ここ与論に赴任して以来、続けていることがある。それは、朝小一時間の散歩。まだ薄暗い中、家を出て自由気ままに校区を散策して、帰り着くころにはすっかり夜が明ける。この時期は刈り取られたキビ畑が増え、鳥の鳴き声が変わり、景色が日々変化していることに気付く。

３月は「弥生（やよい）」とも呼ばれる。弥生の由来・語源を辿ると、「弥生（いやおい）」が変化して「やよい」と読むようになったらしい。また弥生の「弥」はいよいよ・ますます、「生」は草木が芽吹くことを意味している。弥生とは、草木がだんだんと芽吹く時期ということになる。最近は鼻の悪い自分でも新芽の匂いを感じるようになった。校庭の草があちらこちらに目立ち始めている。いよいよ草刈りのシーズンが始まる。

本校の子どもたちにも変化が見られる。２月末に令和４年度の委員会活動の編制が行われ、３年生が委員会活動の仲間入りをしている。６年生はこれまでの委員会に残り、そのサポートを行う。朝のボランティア活動では、草抜きをしている子どもたちが一気に増えた。先輩から後輩へそのバトンを繋いでいるシーンがあちこちで見られるのである。そしてそれぞれの学年は、今年度の締めくくりを行っている真っ最中である。

放送委員会
３年生が練習中

春を告げる鳥
「ヤツガシラ」が校庭に

さて、小学校は２４日(木)に卒業式を予定しており、６年生はいよいよ「旅立ちの日」を迎える。翌日２５日(金)は修了式で５年生、４年生、３年生、２年生、１年生が一年を振り返るとともに進級の準備を行う大きな節目となる。

４月の「ましきな」に一年後「那間小でよかった」と思える学校にしていきたいと述べたが、はたしてどうだったのだろう。

コロナ禍の中、スタートした令和３年度。様々な制限がある中での教育活動。学校行事は中止や縮小、もしくは日程の変更等を余儀なくされ、大変申し訳なく思う。そんな一年ではあったが、子どもたちはふだんの生活の中で日々努力する姿が見られ，様々な行事に一所懸命に取組み、大活躍した。一人一人または集団として確実に大きく成長している姿がそこにある。

卒業式や修了式を機に子どもたちの成長を祝うとともに、将来の夢に向かい一歩一歩進んでいく子どもたちに大きな拍手を送りたい。保護者の皆様や地域の方々にも共に子どもの夢について語らい、いっしょに子どもの夢につき合ってサポートしていただければと願う。

子どもたちの成長や那間小学校の成長には本校職員の力も大きい。その中の数名も「旅立ちの日」を迎える。少し寂しい気持ちにもなる。那間小の教職員として、子どもたちと真剣に向き合い、教育活動はもちろん地域や与論島に貢献し、本校の伝統を繋ぐとともに新しい風を送って下さった。大変頭の下がる思いである。一緒に仕事ができたことに感謝したい。

これから年度末に向け、慌ただしさがさらに加速する。最後まで怪我や事件・事故等がなく、無事終えてくれることを願うばかりである。

令和３年度を保護者や地域の方々の御支援をいただきながら終えようとしている。

「尊尊我無」。ありがとうございました。

４月 行事予定

日	曜	主な行事
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	入学式準備
6	水	新任式 始業式 入学式 いじめ問題を考える週間
7	木	聴力検査 視力検査
8	金	知能検査（２・５年） ＰＴＡ評議員会
9	土	
10	日	
11	月	交通安全教室 清掃強調週間
12	火	集団下校 身体計測
13	水	耳鼻科検診 くじら号
14	木	内科検診
15	金	授業参観 学級ＰＴＡ 専門部会 ＰＴＡ総会
16	土	
17	日	
18	月	ユンヌフトゥバの日
19	火	家庭訪問（那間１） 全国学力・学習状況調査
20	水	家庭訪問（那間２） 不審者対応訓練
21	木	家庭訪問（古里・叶）
22	金	運動能力テスト 新一年生図書館招待
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	一年生を迎える会
27	水	歯科検診
28	木	
29	金	昭和の日
30	土	